

「島スイーツ・島カフェプロジェクト2018」 募集要項

洲本商工会議所・御食国プロジェクト実行委員会では、淡路島のおきスイーツを掲載した周遊マップ「島スイーツ」を製作し島内外の皆様の誘客を目的としPRを実施してまいりました。

今年度も昨年度に引き続き、さらに広く淡路島の良さを知っていただくべく、スイーツの掲載と合わせてカフェ店舗の掲載も行うことで、従来のスイーツのPRだけではなく、店舗等のPRとしても活用頂ければと考えております。

つきましては、「島スイーツ・島カフェ」の参加店舗を募集いたしますので、この機会に貴店の広報PRのため積極的なご参加を心よりお待ちしております。

- 1. 参加条件**
 - ①淡路島内に店舗を構えている飲食業者等
 - ②淡路島産の果物、牛乳、卵、玉葱等の食材の使用を原則とする（既存品も可）
 - ③1年以上の継続と常時対応できる体制の維持ができること
- 2. 掲載内容** 商品又は店舗の写真、説明等（A3版カラー刷 四つ折り）
- 3. 発行部数** 30,000部予定（淡路島内の主要観光施設等で配布）
- 4. 参加費**
 - 10,000円【商品写真1コマ（島スイーツ）】
 - 15,000円【商品写真（島スイーツ）、店舗写真（島カフェ） 計2コマ】
 - ※商品写真を2コマ以上掲載する場合は、追加で参加費が必要となります。
 - ※商品写真、店舗写真の撮影を希望される場合は、別途撮影料（1コマにつき5,000円）が必要となります。
 - ※申込み受付後に「請求書」を郵送させていただきますので、指定口座に平成30年8月末までにお振込み頂きますようお願い申し上げます。
- 5. 申込方法** 別紙「参加申込書」をご記入の上、平成30年6月1日（金）までにFAX、メール、郵送にて事務局までお申込みください。
- 6. 問合せ・申込先** 洲本商工会議所・御食国プロジェクト実行委員会 担当：津末、竹中、橋本（香）
TEL：0799-22-2571 / Fax：0799-24-1550
E-mail：s-tsusue@sumoto-cci.org
受付：平日の9：00～17：00

『島スイーツ・島カフェプロジェクト2018』参加申込書

■ 申込内容 ■

掲載種別	スイーツのみ・スイーツとカフェ	メニュー変更 (継続の方)	有・無
スイーツ掲載 希望コマ数	コマ (商品・店舗)	カフェ掲載 希望コマ数	コマ (商品・店舗)
スイーツ 写真撮影	希望する・希望しない	カフェ 写真撮影	希望する・希望しない

※掲載希望商品数が2商品以上の方は、お手数ですが本書をコピーして使用してください。

■ 掲載用店舗情報 ■

店 舗 名			
所 在 地			
T E L	— —	定 休 日	
駐車場情報		営 業 時 間	
その他	平成29年度島スイーツ販売数		個

■ 掲載用スイーツ情報 ■ (メニュー等に変更のない方は記入不要。)

商 品 名		販 売 価 格	円 (税込)
セットメニュー ※あれば記入ください。		セットメニュー価格	円 (税込)
店内での飲食	可 ・ 不可	商品のお取り寄せ	可 ・ 不可
商品 PR 文章 (80文字以内)			

■ 掲載用 PR 情報 ■

カフェ PR 文章																			
スイーツ PR ポイント																			

■ 校正等連絡先 ■

担当者氏名		連絡方法	メール・FAX
メールアドレス 又は FAX			

「島スイーツ」PR

周遊マップの

参加店を募集

洲本商議所

淡路島の食材を使った「島スイーツ」のPRを続ける洲本商工会議所「御食国プロジェクト」は、2018年の周遊マップ「島スイーツ・島カフェ」の参加店舗を募集している。

「島スイーツ」は果物や

牛乳、卵、タマネギなど島内の食材を使用する。昨年は島内各地の27店が参加し、個性豊かで多様なメニューを紹介した。

周遊マップはA3判カラー1四つ折りで、商品や店舗を写真入りで紹介する。今年は7月上旬に3万部を製作予定で、島内の観光施設

や各店で配布するほか、同プロジェクトのサイトでも公開する。

参加費は商品のみ掲載が1万円、商品と店舗写真の掲載が1万5千円。申し込みは6月1日締め切り。同プロジェクト事務局 ☎0799・22・2571

(渡辺裕司)



商品集客の方法について講演する船井総合研究所の岡本星矢さん＝9日、洲本市塩屋の市文化体育館

淡路島産の牛肉とタマネギ、米を用いて調理された「淡路島牛丼」を提供する店舗などでつくる「淡路島牛丼部会」や、淡路島ぬいぐるみ、島スイーツなど「御食国プロジェクト」に加盟する事業者の合同研修会が9日、洲本市塩屋の市文化体育館で開かれた。

洲本「淡路島牛丼部会」など研修会



淡路島牛丼などの名物を島の集客につなげたいところだ

集客にSNS活用を

経営コンサルティングで知られる「船井総合研究所」（大阪市中央区）のフード支援部の岡本星矢さんが商品集客の方法について講演し、インターネットメディアなどの活用方法を説いた。

淡路島牛丼プロジェクトに取り組

む淡路島観光協会、御食国プロジェクトを進める洲本商工会議所が、プロジェクトの販売促進を目的に開催。約40人が参加した。

岡本さんは、客は興味を持った店をインターネットで検索してから訪れるケースが多くなっていることを

指摘。新規客獲得に向け、フェイスブックやインスタグラムなどのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を充実させることや、見栄えの良い写真の掲載、こだわりを盛り込んだ文章が大切だと強調した。

岡本さんは「どういう商品を作ったら客が来るのかを考え、行動に移すことが大切。ターゲットはどんな人が明確化し、商品開発につなげてください」と話した。

2018. 7. 10 (火)

産経新聞